

第15回全日本ユース(U-15)水球選手権大会－桃太郎カップ－【戦評】

会場：倉敷市屋内水泳センター 【2022/12/24】

この試合のプレー集計

1回戦
富山スイミングパ
レス

20 $\left[\begin{array}{ccc} 6 & - & 1 \\ 5 & - & 3 \\ 6 & - & 1 \\ 3 & - & 2 \end{array} \right]$ 7 大分県選抜

審判： PSO
津崎 明日美
伊藤 晃二

富山 スイ ミ ン グ パ レ ス	35	SH数	13	大分 県 選 抜
	9	速攻数	0	
	20	ST・SB	5	
	14	SH・P誘発アシスト	4	
	30%	GK阻止率	29%	
	3	EX反則数	6	

ST・SB：ボール奪取・SH阻止

【試合の流れ】

実力差がある対戦となったが、どこまで大分が富山に食い下がるか。

【1P】

戦前の予想通り、富山はセンターボールを奪った直後のシュートで先制点をあげる。その後も、泳力で勝る富山が怒涛の攻撃。大分は防戦一方の展開となった。それでも⑤永岡が豪快にセンターシュートを決めて一矢を報いたが、富山6-1大分で第1ピリオド終了。大分はセンター位置での⑤永岡にボールが集まれば期待が持てそうな展開。

【2P】

劣勢の大分であるが、少しずつセンター⑤永岡にボールが入るような攻撃態勢を構築し、そうした流れの中で退水誘発場面が増えた。そこを⑩揚野や⑬東が決めるなど、大分らしさが出てきた。それでもゲームの主導権は泳力、展開力に勝る富山が握っているが、このピリオドは富山5-3大分という形になった。優勢な富山ではあるが、大分センター⑤永岡への対応はやや苦戦。大分②永岡のドライブ攻撃もパスが通るとかなり危険な状況に。それでも泳力で突破する⑩高森が3連続得点して大分を突き放して前半を折り返した(富山11-4大分)。

【3P】

大分も第2ピリオド同様の粘りを見せるが、富山は④飯塚らが積極的に泳いで加点。富山17-5大分で最終ピリオドへ。

【4P】

富山はメンバー交代して余裕のある試合展開へ。しかし、最後のシュートがやや雑になったこともあり、ラリーの応酬場面が多くなった。それでも大分は前線に泳ぐ②永岡までボールが回らない状況。あと2mボールを前に運べれば、②永岡が富山DFの裏を突けているだけにやや残念。大分センター⑤永岡が豪快なシュートを2本決めたが、最終的には富山20-6大分という形で試合終了。

久しぶりの桃太郎カップ出場の大分であったが、やはり実戦経験不足は否めないものがあった。今大会を契機に、若手指導者たちが結束して普及強化に努めてほしいものがある。